

ひかり

2022年4月号



日本聖公会 三光教会

第702号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

Easter Day

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

全能の神よ、あなたは 独りのみ子を死からよみがえらせ、永遠の命の門を開いてくださいました。どうか、み子の復活を祝うわたしたちを、聖霊によって罪の死から命によみがえらせてください。

(復活日 特祷)

聖金曜日と復活日の間

司祭 アモス金 キム デウソン 大原

主イエス・キリストのご復活をお慶び申し上げます。神は人類の罪を抱えて死に飛び込まれたイエスをよみがえらせてくださいました。イエスはご復活を通して、まことの命は決して死なないことを、十字架の道こそが命に至る扉であることを示してくださいました。

イエスのご復活は、長い冬に耐え、春を迎えて顔を出す新芽に似ていると思います。暖かい春の日に萌え出る草木の芽を見て、その軟らかで弱い草が晴天を支えているような気がしました。地殻を切り抜けて出て来る新芽から地を持ち上げる巨大な力が見えたのです。草木にそのような力があるわけではありませんが、草木を目覚めさせた春風から神のみ恵みのお働きがうかがえたわけです。これと同じように、神のみ恵みを経験した人に死はありません。身体の死を言うのではありません。身体

の力は尽きても、わたしたちの命は神さまの中で続けられるのです。わたしたちが生きている今の世界は寒くて厳しい冬のような状況にあります。明るく華やかな文明の裏には暗くて錯綜した現実があるのです。貧しい人々、病の中にある人々、障がいを持つ人々、自由を奪われた人々、戦争で愛する人を失い、故郷を離れて避難生活余儀なくされている人々、これらの人々の泣き声がある限り、世界は平和にはなりません。

「狼は小羊と共に宿り、豹は子山羊と共に伏す。子牛と若獅子共に草を食み、小さな子どもがそれを導く。雌牛と熊は草を食み、その子らは共に伏す。獅子も牛のようににわらを食べる。乳飲み子はコブラの穴に戯れ、乳離れした子は毒蛇の巣に手を伸ばす。」(イザヤ11・6-8)と聖書にあるように、預言者イザヤは厳しい時代にも夢を見ていました。

これより美しい夢があるでしょう。ある面では最も愚かに見える夢でもあります。でも、この夢こそ復活を信じる者たちが続け見るべき夢です。マーティン・ルーサー・キング牧師は、すべて

の人が肌の色や人種、宗教などのために差別されることのない世界を夢見しました。マザー・テレサはすべての人が互いに仕え合う世の中を夢見、その夢に生きていました。彼らはわたしたちと同じく軟らかで弱い草のような人間だったのですが、神の国を支える柱のような者になりました。わたしたちの胸の中に新しい天と地の夢があれば、そしてその夢を生活の中に現すことができれば、神には栄光になるでしょう。

今わたしたちの現実には聖金曜日と復活日の間にあります。イエスが葬られたお墓に新しい命が宿られたように、わたしたちは今新しい世界の可能性をはらんで神の目前に立っています。もちろん、今は平和を願う絶対多数の夢が力のある者よって踏みにじられています。だから、わたしたちは復活されたイエスが開かれた道に従う者であって、命と平和のために働かねばならないわけです。疲れ果てていて、働きの結果が見えなくても、がっかりすることはありません。イエス・キリストのお働きは決して止まることはありません。これがわたしたちの希望であり、

復活信仰です。最も弱い草葉が天を支える柱であるように、わたしたちは弱くても、神はわたしたちを通して世界を変えようとしておられます。聖金曜日と復活日の間を過ごしなが、復活の夢を実現していききたいと思います。

4月～6月の予定

◆4月	24日(日)	復活節第2主日
	25日(月)	福音記者聖マルコ日
	29日(金)	おとめシエナのカタリナ
◆5月	1日(日)	復活節第3主日
	2日(月)	使徒聖ピリポ・使徒聖ヤコブ
	4日(水)	5月逝去者記念礼拝 モニカ
	8日(日)	復活節第4主日
	9日(月)	主教会博士
	15日(日)	ナジアンソスのグレゴリー
	22日(日)	復活節第5主日
	23日(月)	復活節第6主日
	24日(火)	昇天前祈祷日
	25日(水)	昇天前祈祷日
	26日(木)	司祭教会博士ビード
	29日(日)	昇天日
	31日(火)	復活節第7主日(昇天後主日)
◆6月	1日(水)	おとめ聖マリヤの訪問
	3日(金)	殉教者ジャスチン
	5日(日)	アフリカの殉教者
	6日(月)	聖霊降臨日
	6日(月)	6月逝去者記念礼拝

2022年度

定期堅信受領者総会の 議決結果

1. 堅信受領者数 231名
2. 手続き
 - (1) 公示… 2022年2月20日(日)
 - 議案発送… 2022年3月6日(日) 13時
 - (2) 議決権行使はがき発送… 2022年3月19日(土) 4月3日(日) 13時
 - (3) 議決権行使締切… 2022年4月3日(日) 13時
 - (4) 開票… 2022年4月3日(日) 13時
3. 開票者 金司祭、教務グループ総務チーム(大越伸二、大川、斉藤) 書記… 吉川
4. 開票結果

議案1から6は、堅信受領者の半数(116票)以上の賛成により承認された。

開票結果 議案1から6いずれも賛成 231票(書面 91 議長一任 140) 反対 0 票

(議案内容)

- 議案1… 2021年度教務報告承認の件
- 議案2… 2021年度活動報告承認の件
- 議案3… 2021年度会計決算報告・会計監査報告 承認の件
- 議案4… 2022年度活動計画案承認の件
- 議案5… 2022年度会計予算承認の件
- 議案6… 推薦による教会委員の決定 承認の件
- 以上

フィリピン・セブ航空 からの返金について

堅信受領者総会資料の中で報告しましたように、2020年7月のセブ航空キャンセルに関する返金については、2022年1月29日の時点でまだ返金はされていませんでした。

その後、教区弁護士と相談し、2月8日付で内容証明郵便にて催告書をセブ航空日本支社に送ったと

ころ、すぐにセールス・サポーター・スーパバイザーから、本社に状況確認の上、早急に返金するとの連絡がありました。

最終的に2月18日、残金17万2008円全額が振込にて返金されました。

これでセブ航空未返金の件はすべて解決いたしました。ご心配頂いた皆様、ご協力くださった方々、ありがとうございました。

(記・安次嶺佳子)

東京教区第140 (定期) 教区会報告の補足

「ひかり」第701号(3月発行)で報告された教区会報告の内、議題①と④について、具体的な内容を補足します。

①旧諸聖徒幼稚園園舎及び、諸聖徒教会牧師館の取り壊しと新しい宣教の為、ホールに改装する件
既に前回の教区会で承認された案件の文言を修正する件。旧諸聖徒幼稚園園舎と諸聖徒教会牧師館を取り壊して新築する件につい

て、新築する物件が教会の建物であることをより明確にするため
「教会ホールを新築する」と、修正提案がなされ、承認された。

④ 日本聖公会に東京教区の資産を貸与する件
新宿区矢来町にある東京教区

所有の聖公会センタービルの建物と土地を日本聖公会に貸与する件
昨年、聖バルナバ教会がその活動を終えたこともあり、かねてから共同でこれからの日本聖公会全体のために、これを有効活用策を検討してきた。結果として、有利な立地を生かして東京教区が日本聖公会に土地建物を貸与して、日本聖公会がテナントビルとして収益事業を行なうことが最善とされた。そのために「東京教区が土地建物を日本聖公会に貸与する」件が提案され、承認された。

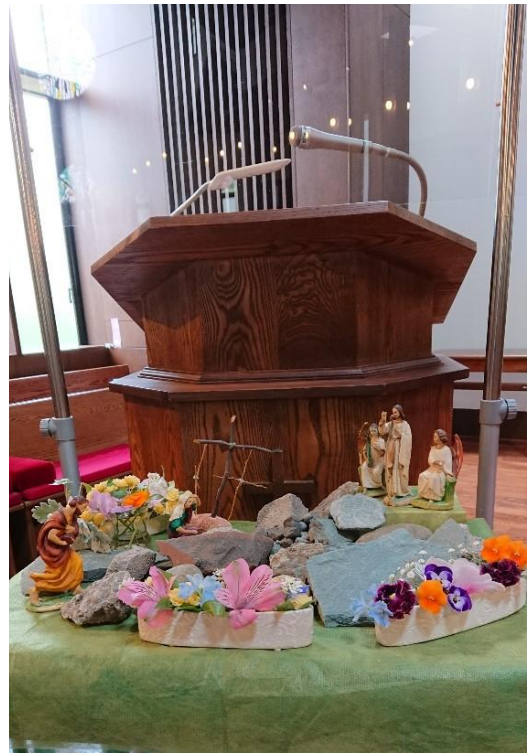
(記・伊藤和彦)



神崎和子司祭が植えられた桜が咲きました。3月27日(日)撮影。



説教台前に据えられた今年のイースター・ガーデン



教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。(休止中)

はじめて教会にいらした方へ
礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■ 主日礼拝

午前 7:00 早祷・嘆願
午前 7:30 聖餐式
午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校) 礼拝
午前 10:30 聖餐式
午後 4:00 夕の礼拝

■ 平日礼拝

月曜日から土曜日までは、
毎朝6:30の早祷に引き続いて聖餐式

日本聖公会 三光教会 教会報「ひかり」 2022年4月号(第702号)

発行者: 司祭 金 大原 編集・印刷: 三光教会広報委員会